



かがみ」は、約300年前（延保8年）の神戸案内書であり、県ガイドブックとしては最古のものである。乙女塚、武庫山、甲山、花熊村、村雨堂、雪見御所、摩耶山、敏馬浦など名所案内が、俳句とさし絵入りで記されているもので、「風流神戸」の情緒がたっぷり味わえる楽しいもの。300年前のエキゾチック化しない純日本神戸の姿がうかがえる。

創業50周年を迎えて「ユーハイム物語」刊行

洋菓子ファンにとってはなじみ深いユーハイムが昨秋で創業50周年目を迎えた。その記念に一冊の本が出版された。「ユーハイム物語」と題したこの社史は、たび重なる災害のため資料も少く、記録とてはとんどないのを、ただ一人



## 時計花時



新年に思う

いよいよ昭和40年代を迎えることになった。新しい年を迎えるといふことは、やはり何かしら心の暖たまるものである。初日、某氏が「日本人は初日の出とかなんとかいつて、めでたがつていいものである。

西に沈むのは天の法則であつて元日の日の出だからといって、少しも特別なことはない」と言つていた。なるほどと思つたが、これはあくまで理屈である理屈だけで人間生活の妙味を打ち消してしまった。なるほどと思つたが、これはあくまで理屈の時に、気持を新しく引きしめることで、われわれは前進する力を与えられるのではなかろうか。誰にとつても、前途は多難であろうが、それだけのをのりこえてゆくだけの英気を年之初めに養いたいものである。

新時代を迎えることになつた。新しい年を迎えるといふことは、やはり何かしら心の暖たまるものである。

新時代を迎えることになつた。新しい年を迎えるといふことは、やはり何かしら心の暖たまるものである。



写真は「ユーハイム物語」の本

・ユーハイム夫人の記憶をたどつて、また多くの人々の協力によつて生まれたものである。

50年という長い年月を、ただひたすらお菓子づくりに励んだユーハイム夫妻の姿、全従業員の苦心や努力が移り変る歴史を背景に見事に浮き彫りにされている。ユーハイム氏亡きあとをついて、現在に到るまでガン



写真左 尾上菊見・右 長谷川一夫

バッテ来られたエリーゼ・ユーハイム夫人は当年七十歳である。しかたないへん健康で若々しく、その人柄はあたたかく人間的魅力にあふれている。

### 大阪新歌舞伎座で開い

た尾上菊見リサイタル

之丞師（邦舞家）の死を惜しむ声も多い。昨今、門下生で神戸の尾上菊見さんが、

神戸百店会だより

☆ センター街の中川衣裳店では1月10日、午前10時から4時まで、オーランタルホテルの大ホールとパラの間で、新春花嫁衣裳展示会を開きます。佳き日を間近にひかえたお嬢様に限らず、女性にとっては心非ご覽下さい。

新作「浜から来た女」は

☆ 大丸前のつるや衣裳店でも、1月31日、午前11時から5時まで、オーランタルホテル新館二階ホールで新春花嫁衣裳展示会を開きます。

☆ 元町三丁目洋菓子店ヒロタはこのたび、お店の丁度裏の、5階建の「ヒロタビル」を新築しました。淡いクリーム色とチョコレート色でぬりわけられた壁は、まるでカステラをきつたよう。洋菓子のヒロタにふさわしいビルです。

☆ トア・ロードにあるコスチュームアカセサリーの店芸夢が、このたび店内を造築、改装いたしました。広くなつた店内には、若い女性の夢を満足させてくれる数々のアクセサリーが揃いました。店内が広くなつたので前より一層お買物がしやすくなりました。着物から取扱

曲、藤間勘十郎振付の民話から取材した意欲作。市村竹之丞の好配役を得て、素朴な絵情あふれるはまぐりの精を演じた。最終演目には、長谷川一夫の与右衛門を相手に、「かさね」を踊つた。

張りのある、スケールの大きい舞台はこの人独自のもの。今後も神戸の邦舞家としての活躍が期待されている。

(M)

御利用下さい。



## 絹屋 化粧品店

西店・三宮柳筋 335 778  
東店・甲南本通 650250

A HAPPY NEW YEAR



美しい包装の店



ハンカチ・ランジェリー・セーター・ブラウス

# SUGIYA

三宮 3 (電停前) TEL 333436



創作ハンドバッグ  
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

## イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416



新古美術

## 播 新

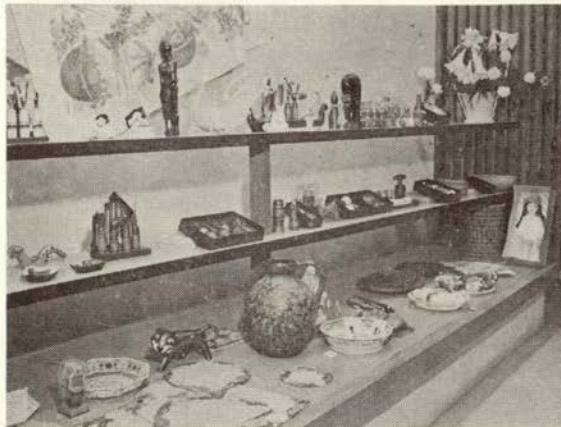
神戸元町 3 丁目・332516



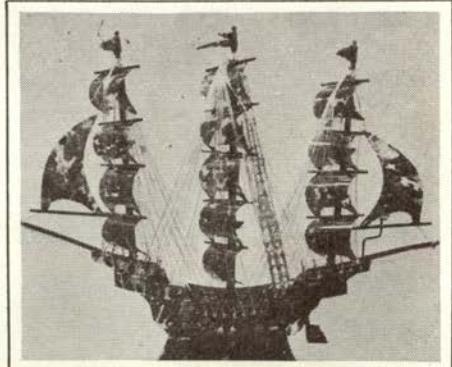
毛皮の店  
ウエタ  
元町2丁目 33-0686



コスチュームアクセサリーの店 神戸店 / トアロード 03-8643-2293  
芸 げい む 瞬  
大阪店 / 心斎橋ロビー (211)5153-1044  
心斎橋名店街(小大丸ビル) 211-8503



趣味の店  
元町通4 古 潭 KOTAN



センスあふれる  
べっ甲専門店  
太田籠甲店  
元町1丁目 TEL 33-6195



あけまして  
おめでとう  
ございます

マキシン美容室 神戸店

*Maxine Beauty Shop*

神戸・三宮神社前三上ビル3階 電 ③ 4 9 1 7  
西寺尾店（文化センター内）・横浜元町店 ④ 0312  
軽井沢店 2771・博多大丸美容室・香港大丸美容室



高級紳士服専門店

神戸テーラー

生田区北長狭通2（省線高架通50）③2817

神戸シャツ

Congratulation  
atta boy  
TIGERS

ワタヤ



神戸名物

瓦せんべい

歐風煎餅

クリームハッピー

クリームパピロン

創業明治6年

龜井堂總本店

本店 神戸元町通6丁目浜側 ④ 0006 ④ 0151

売店 神戸/三越、そごう百貨店 大阪/阪神甘  
辛のれん街、近鉄百貨店、松坂屋百貨店 東京/  
小田急百貨店、小田急のれん街、新宿ステーショ  
ンビル有名物産内 九州/小倉東映、博多民衆駅

MEN'S SHOP

マジック

千  
祕  
庵

TEL (34) 6959

男子洋品の店

コ  
ウ  
ベ  
ナ

元町通 2  
TEL  
(33) 2589

額縁絵画・洋画材料  
室内工芸品

末積製額

三宮・大丸北  
トア・ロード  
(33) 1309 - 6234

ハイセンスの  
紳士服で  
最高の  
おしゃれを！

三恵洋服店

元町通 4 丁目  
TEL (34) 7290



ご贈答に風味豊かなカステーラ

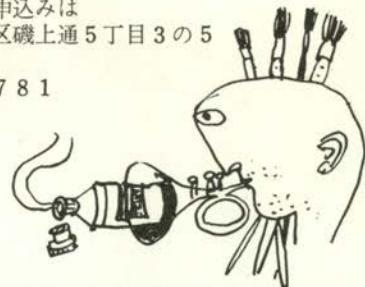
## 長崎堂本店

本店・大橋@0553 元町店@4130 神戸新聞秀品店阪急

## 美術で憩いを GALLERY DAIWA 画廊 ダイワ

A. M. 10:00 ~ P. M. 6:00

ご使用のお申込みは  
神戸市葺合区磯上通5丁目3の5  
大和ビル  
TEL@28781

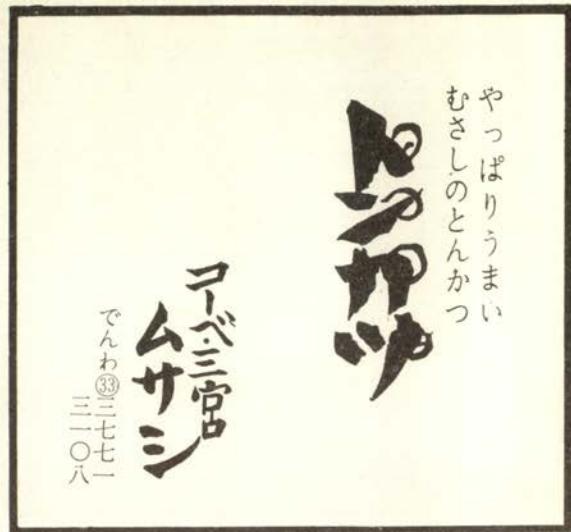


賀 正

清酒

# 大黒正宗





# 神戸夫人

武田繁太郎  
え・青木一夫

「わからん。どうしてああいうカップルができるがったのか。さっぱりわからん」

ふた月ほどまえにお隣りの離れに引っ越してきた安川夫妻のことが話題にでると、高木氏は、とたんにロダンの『考える人』みたいなポーズになつて、ロダンのごとくつぶやくのだった。

むりもない。安川氏は、リツちゃんという一才半になるムスメのパパだが、まだ二十九才。高木氏の言葉をかりると、池部良そっくりの二枚目型美男子である。目下は私立Q高校のしがない英語教師をしていて、学歴は関西の名門P大の英文科の出身だった。

そんな安川氏にひきかえ、安川夫人のほうは、夫より五つも年上の三十四才、それに、すんぐりむつくりの小ぶりで、お世辞にも美人だとは申せない。

いや、そんな外見よりも、安川氏がレッキとした『初婚』であるにもかかわらず、安川夫人は、『再婚』で、しかも、ことし八つになるムスメを先方に残してきている。どうみたって、こんな不釣り合いな夫婦ツてないと言えたろう。

「だって縁は奇なもの異なるものよ。そこが夫婦のおもしろいところじゃない?」

と、高木夫人は、いちおう安川夫人の弁護側にまわって、夫の『わからん』に応酬してみせた。両夫人はN短大時代からの旧友だったからである。

しかし、そう言う高木夫人だって、なんとなくわかっているようで、そのじつ、考えてみると、『わからん』ことだらけだった。

さいしょ安川夫人が、お隣りの離れへ引っ越したいか

ら世話してほしい、と言いだしたときも、高木夫人はてつ生きり、住居費を節約するためだろ、と思いつんでいた。

お隣りの離は、六帖に三帖の板の間と、流し台、便所がついただけの、あんまり見栄えのせぬ、古ぼけた構えだったが、なによりの取り柄は、敷金一万円に、家賃が八千円という格安さだった。

それまで安川夫妻は、六甲の高台にある、家賃が二万三千円もするシャレたアパートに住んでいたのだ。安川氏のサラリーは、夫人の告白によると、やつと三万円である。

「まあ、三万円のお給料で、二万三千円のお家賃? それで、いつたい……?」

高木夫人は、一瞬、あいた口がふさがぬほど愕かされたが、むろん、差し引き七千円也では、親子三人たべていける道理がない。

そこで、安川先生は、おきまりの家庭教師の口を三つも探してきて、日曜を除く週六日、アルバイト稼ぎに大わらわのティタラクであった。

ところが、である。安川夫人の引っ越しの目的は、案に相違して、意外なところにあったのだ。

「じつはね、クルマがほしくなったのよ」

「ク、クルマ? あの、クルマのこと?」

高木夫人は、ききちがえたのかと、キテレツな愚問を發したものが、安川夫人は、けろりとした顔でこたえた。

「そようよ。だって、お宅にもコロナの新車があるじゃないの。あれみていて、あたしも、きゅうにほしくなったのよ」

「なるほどね。だけど、そのクルマと引っ越して、いつ

たい、どんな……?」

「それなのよ。六甲のアパートは敷金が十五万円なのよ。こっちへ引っ越してくれば、敷金が十四万円と、月々のお家賃が一万五千円浮くじゃない?だから、十四万円を頭金にして、一万円の月賦にすれば、手ごろな中古車が買えるわ。そのうえ、毎月五千円残るでしょう。ちょうどガソリン代よ」

安川夫人の計算は、まことに単純明白な算術計算だつた。そして、その計算どおり、やがて、六甲のアパートの敷金が、六三年型アイボリーのパブリカにバケると引っ越しの日、待望のクルマを、ペーパー・ドライバーで引いた安川氏に運転させ、リツちゃんを抱いて、サツソウとお隣りの離れへ乗りこんできたのだった。

じっさい、わからぬものである。安川夫妻がお隣りへ引っ越してから、高木、安川両夫人の短大時代の友情は、にわかに復活のキザシをみせ、高木夫人も、毎日足繁くお隣りの離れを訪問するようになつた。

だが、安川夫人のダラシのないことといつたらノあんまりだらしのいいほうでもない高木夫人でさえ、アキれ



Kazu Bokkei

るよりも感心させられてしまう始末だった。

引っ越し荷物が、トラックから運びこまれた姿のまま丸一週間、ピタリと静止したままである。その荷物の狭い谷間に、デンとふとったお尻をすえ、安川夫人は、リツちゃんを相手に一日中ほんやりとすごしていた。

みるにみかねた高木夫人が、

「お荷物の整理、手伝つてあげるわ」

と誘いかけてみても、安川夫人は、すましてこたえたものだ。

「いいのよ。こんどの日曜日に、彼がやるつて言つてるのよ」

『彼』こと安川氏は、連日家庭教師のアルバイトにとびまわつていて、荷物の整理にまで手をまわすヒマがなかつたらしい。

日当りのいい縁先には、リツちゃんのオシメの山とならんで、白菜の束がしおれかつたまま放りだされてあつた。そろそろ白菜のオツケモノのおいしくなる季節だった。

「お宅にはオツケモノのタルがないの?」

「そのせいかと、高木夫人はたずねてみたが、

「ううん、タルはあるのよ。でも、彼、いそがしいでしょ。ヤイヤイ言つてるんだけど、ダメなのよ。彼、オツケモノつけるの、とってもうまいのよ。つかつたら、お宅にもたべていただきわね」

と、やっぱり、すましたものである。

安川夫人は、お昼を食べたタメシがない。ヤセたいので、減食しているのよ、と本人は言つてはいるが、高木夫人のみるとところ、どうやら、食事を作るのが面倒臭いらしい。その証拠に、高木夫人がときどき、サンドイッチやラーメンを作つて、安川夫人を中食に招待すると、イソイソとやつてくるのである。

じっさい、わからなかつた。短大時代の安川夫人は、けつしてこんなにまでダラシのない人ではなかつたはずである。現在の彼女は、まるで別人のような変り方であ

る。いったい、なにが彼女をこんな女にしたのか？

「ああ、わからぬわ」

いつのまにか旦那さんの口癖に感染したみたいに、高木夫人は長歎息したが、こんどは高木氏のほうが、断乎とした口調で言つた。

「いや、わかるもわからんもない。だいたい、亭主があんまりダラシなさすぎるんだ。あまで女房をのさばらせておいては、われわれ亭主族にも、じつに好ましからぬ影響を及ぼす。ガイタンにたえんな！」

しかし、そんな安川夫人でも、たつたひとつ、ハッスルすることがあつた。ドライブである。車を持った当座は、だれでもやたらに乗りまわしてみたくなるものだが、安川夫人のばあいは、なにしろ引っ越しをしてまで手にいれたクルマだった。

旦那さんが部屋の整理や白菜のツケコミもすませて、やつとひと息つくと、さっそく、安川夫人は高木家へやつてきた。

「こんどの日曜日、ドライブしましようよ」

運よく、高木氏も「クルマ氣ちがい」だつた。ドライブと言われるど、目がない。たちまち双方の趣味と意見は一致した。

それからといふもの、日曜日がやつてくると、よほどの支障がないかぎり、両家は家族うちつれて、六甲だの宝塚だの、フエリーボートで淡路だのと、近郊のドライブ・コースをあらしまわつていた。

もちろん、いつもほとんど、ドライブ・コースを選定し決定するのは、安川夫人だつた。夫人は、こういうリクリエーション、つまり、遊びごとにになると、が然、積極的になり、能動的になつた。寒さも疲れもいとわない。

このお正月も、泊りがけで琵琶湖へいこうと提案したのは、言うまでもなく、安川夫人だつた。お正月なんて家にいてもツマンナイから、というのが、提案の主旨だつたが、本心はどうやら、ゴテゴテとお正月料理を作るのが面倒臭かったらしく、その意味では、期せずして高

木夫人の全面的な支持もうけることができた。

元旦は寝正月ですごし、二日早朝、高木、安川両家族は、まだ朝モヤのけぶる神戸市内を通りぬけ、西の宮から名神高速道路にはつた。コロナ、パブリカ両車ともたちまち一〇〇キロにスピードをあげていつた。

ベテラン・ドライバーの高木氏は、バック・ミラーに写る後続のパブリカをながめながら、ふと思いついたよう夫人にいつた。

「あのカップル、どうもわからんことだらけだが、旦那さんのほうに、奥さんにたいしてなにか負い目みたいなものがあるのじやないのか。どうも、そうとしか思えんな」

「でも、負い目つて言えば、むしろ奥さんのほうじやない？ 年上だし、再婚だし——」

「いや、問題は、その再婚だよ。むろん、恋愛結婚なんだろうが、奥さんのほうは、どうしてまえの旦那さんと別れたのかね？」

「どうやら、旦那さんが安川さんの親友と浮気したらしのよ。建築屋さんだつたんだけど、お仕事のほうもうまくやかなくて、ゴタゴタ家庭争議の真最中だつたらしの。ちょうどそのころ、彼と知りあつたのよ」

「なるほど、それで、奥さんのボルテージが急上昇したつてわけだな」

「ええ。でも、さいしょに積極的に愛情を示したのは彼のほうだと言つてたわ。あのころは、安川さんももつとほつそりして、いまよりはきれいだつたし——」

「なるほどね——」高木氏は、そこで、なんとなく意味ありげなうなづき方をした。

「つまり、そうなると、安川君は、子供まである人妻に懸想し、そのあげく、強引に夫と子供から彼女を奪いとつてしまつた、という言い方もできるわけだな。なるほどね——」

「じゃ、あなたがおっしゃつた負い目といふのも、そのが面倒臭かったらしく、その意味では、期せずして高負い目つてわけ？」

「たぶんね。安川君は純情で生一本のところがありそうだ。おそれなく安川君は、人妻を盗ったという。『罪の意識』から、娘まで捨てて、自分と結婚してくれた妻に、たえずすまんと、自責の念にかられているんじゃないのか？」

「まあ！ オーバーな言い方ね」

「いや。女とちがって、男には、そういうバカみたいに純情なところがあるんだよ」

「じゃ、安川さんは、そういう夫の純情をいいことにし、あんなに旦那さんをコキ使い、自分は横着をかまえているって言うの？」

「いやいや。そういう言い方は、おだやかじやありません。ありや、おそらく旦那に甘えとるんでしよう」

「でもね、いつかシミジミと/orつてたわ。彼は人がいいばかりで、うだつのあるがらない英語教師だし、それに、家庭教師だつて、若いうちはいいけど、いつまでもやつているわけにもゆかないし、将来を考えると、ユーワツになってしまつて。彼女が学生時代とは人が変わつたみたいに、いま、無気力になつてゐる気持ちも、わかるよな気がするわ」

「なるほどね。彼女にしたつて、親友に夫を盗られた、悲しい女だったつてわけだね。いまの彼女には、こうし

てクルマでもぶつとばすことだけが、生活の張りかもしけんな」

「夫妻がおしゃべりをしているうちに、クルマは一気に名神道路をぬけ、大津のインターチェンジから比叡山のドライブ・ウェイをめざした。そして、延暦寺の駐車場についたのはお昼ごろだった。ちょっとと延暦寺にお詣りである。

さすがに、山上の寒風はきびしかつた。参道は長い。

幼いリッちゃんを歩かせるのは、かわいそうである。

「あなた、おんぶして」

「うん。さ、リッちゃん、おいで」

安川氏はこつくりとうなづくと、背広のうえからリッちゃんを背負い、赤いねんねこを羽織つた。

「さあ、いきましょう！」

安川夫人の命令一下、安川氏は、大ぜいの参詣客のな

かを、トボトボと夫人のあとに従つていつた。

（ああ！ ねんねこ姿の『池部良』型二枚目。なんたる滑稽で、うら悲しい姿であることか！） それにも、男も、悲しい……）

比叡おろしの烈風に叩かれ、高木氏は、思わず水バナをすりあげながら、そと胸のうちでつぶやくのだった。（この頃おわり）

## \*神戸の催物ごあんない\*

### ▷四大ドramaー新春競演

1月8日 PM6:30 主催／神戸新聞会館  
入場料 S ¥1800A ¥1300B ¥1000C ¥600  
出演者—ルイ・ペルソン、チャーリー・バーシップ、パディ・リッチ、フィーリー・J・ジョーンズ 於国際会館

### ▷雪村いづみリサイタル

1月30日、2月1日 PM6:30 2日 PM7:00 3日 PM6:30 主催／労音 会費 ¥480 (追加金含む) 第1部—ウエストライナーをききまショウ 第2部—なんでも注文しまショウ (リクエスト) 第3部—ブロードウェイに行きまショウ 於国際会館



「人質」で熱演する轟夕起子

### ▷劇団民芸公演「人質」

1月12日～14日 PM6:15 主催／労演 会費 ¥400 入会金 ¥100 演出—菅原 卓 出演—轟夕起子、佐野浅夫、大森義夫ほか 於国際会館

### ▷バット・ブーン第二回公演

1月20日 PM7:00  
主催／神戸新聞会館  
入場料 S ¥2500A ¥2000B ¥1500C ¥1300D ¥1000E ¥700 伴奏  
=野村良と東京ユニアオーケストラ



バット・ブーン  
▷玉沢良雄個展

1月5日～16日 AM10:00～PM5:00  
入場無料 於ナショナルギャラリー



風にのつて春の  
足音がきこえます  
ご婚礼のお席に  
およばれに美しく  
はきよいお足もとで  
お出かけください



物の味の趣

ま も る

神戸三宮センター街 電話 33 4478



兵庫陳設

みよしや

電話神戸 33-3388-19番  
大坂店 阪神百貨店 三階  
電話 大阪 661-5548番  
姫路店やまとやしき百貨店 三階  
電話 姫路 23-1222-1番  
衣裳部 三宮町 三丁目柳筋  
電話 33-5165番

神戸 12カ月

# 六甲山上の 迎春（1月）

岡部伊都子

冬山が好きである。

けれど、きびしい登山の訓練をしたことがないだから、ほんとうの冬山は知らない。遭難者はいたましいけれど、よく訓練や準備をした人びとがつねに困難な冬山にのぼろうとするのは、美しい行為だと思う。ほんとうに自己を直視し、自己の限界を思い知るきびしい行動だからだ。『山がそこにあるから』のぼるといった、単純な感じのものではない。

そうしたきびしい自分との闘いなしに、らくらくケーブルであがつてのことだから、何にもならないようだが、やはり、山上の冬はすばらしい。六甲山はすこしひらけすぎて、夏のさわがしさがやり切れない。

大晦日からねのぼつて、ホテルの夜を読書と音楽にすごし、ほのほの明るむ窓に額をくつけてあたりを眺める。対岸の山、大阪湾、そして遠く淡路の島影……。夢のように浮ひあがつて、雲や雪や、霧にけむつては晴れ、晴れては波のキラめきが目を射るといった風景に、新年の太陽を迎える自然の儀式が感じられる。もちろん、自然が儀式をするはずがない。ただ、人間の心の在りようが、自然を壯嚴にみせるのだ。

ひとときもじつとしていない太陽は、ぐんぐんあたりを明るくひらいてゆく。闇に沈んで全然見えなかつたものが、見えてくる感動は毎朝のことながら、それが、新春の太陽だということで、意味が深いのだ。照らしだされるのみな、互いに新しい年の太陽の光りを反映させ合いながら、いい仕事をしたいと思う。



# 謹賀新年



*Hino*  
高性能の日野

日野  
**レンジャー**

兵庫日野ディーゼル株式会社 TEL 34 7651 (代表)

日野  
**コンテッサ1300**

神戸日野モーター株式会社 TEL 34 5771 (代表)

\*宝飾品 Jewel·Pearls

①宝飾 御木本真珠店 **国際会館** 1階  
Mikimoto Pearls International House  
②宝飾 田崎真珠店 **新聞会館** 面品店  
Tasaki Pearls **Kobe Shinbun**  
③宝飾 北村真珠店 **元町通二丁目**  
Kitamura Pearls **2-motomachi**  
④宝飾 夕ジマ **元町通二丁目**  
Tajima Jewel **2-motomachi**  
⑤時計と宝石 美田時計店 **元町通三丁目**  
Mita Watch Shop **3-motomachi**  
⑥宝飾 神戸宝石 **トヨロード**  
Kobe Jewel **Tor road**  
\*紳士洋服・洋品 Tailor & Men's Shop  
⑦紳士服 柴田音吉洋服店 **元町通四丁目**  
Tailor Sibata **4-motomachi**  
⑧ネクタイ 元町バザー **元町通一丁目**  
Motomachi Bazaar **1-motomachi**  
⑨紳士服 三恵洋服店 **元町通二丁目**  
Tailor Mituei **4-motomachi**  
⑩男子洋品 神戸戸屋 **元町通二丁目**  
Kobe-ya Men's Shop **2-motomachi**  
⑪男子洋品 フナキヤ **元町通三丁目**  
Funakiya **3-motomachi**  
⑫紳士服 十字屋洋服店 **元町通五丁目**  
Tailor Jujuya **5-motomachi**  
⑬洋品雑貨 サノヘ **元町通二丁目**  
Sanohe **2-motomachi**  
⑭ワイシャツ 神戸シャツ **大丸前**  
Kobe Shirt **front of Daimaru**  
⑮紳士服 洋服の森渡辺 **元町通一丁目**  
Watanabe **1-motomachi**  
⑯衣生活品 ニッケショールーム **元町通三丁目**  
Nikke Showroom **3-motomachi**  
⑰紳士服 神戸テーラー **元町通一丁目**  
Kobe Tailor **1-motomachi**  
⑱男の服地 マック **元町本店・トヨロード店**  
Mac Men's Shop **Center-Gai**  
⑲紳士服 シマキ洋服店 **生田神社東門筋**  
Tailor Shimaki **805-57950**  
⑳紳士シャツ 大和屋のシャツ **セントラル街**  
Yamatoya Shirt **Center-Gai**  
㉑洋品雑貨 リリアン **セントラル街**  
Lilian Shop **3567-3251**  
\*婦人洋装・洋品 Ladie's Shop  
㉒帽子 マキシン **トヨロード**  
Maxim **1-motomachi**  
㉓服飾雑貨 エスター・ニュートン **トヨロード**  
Esther Newton **8-1-8**  
㉔洋品 スギヤ **トヨロード**  
Sugiyama **4-3-6**  
㉕ハンドバッグ シラサ **元町通二丁目**  
Shirasa **2-motomachi**  
㉖洋傘 オカダ **元町通三丁目**  
Okada **3-motomachi**  
㉗洋袋 マスヤ **セントラル街、元町三丁目**  
Masuya **3-motomachi**

㉘輸入服地

㉙織機製品から化粧品まで  
㉚婦人・紳士服  
㉛婦人服飾  
㉜毛皮  
㉝毛皮  
\*装身具・服飾品 Accessory·Dress  
㉞ベッ甲 太田ベッ甲 **元町通一丁目**  
Ota Co. (Tortoise-shell ware) **1-motomachi**  
㉟ハンドバッグ アクセサリー **元町通一丁目**  
Ikushimaya **1-motomachi**  
㉟アクセサリー 芸 **トヨロード**  
Geimu **3-2-9-3**  
㉟婦人・紳士靴 クロス靴店 **トヨロード**  
Cross Shoes **Tor Road**  
㉟婦人・紳士靴 吉岡靴舗 **大丸前**  
Yoshioka Shoes **In front of Daimaru**  
\*和装 Kimono. Geta  
㉟呉服 ちんがら屋 **セントラル街**  
Chingaraya **8-3-6**  
㉟呉服 みよしや **大丸前**  
Miyoshiya **3-3-8-8**  
㉟履物 まるる喜 **セントラル街**  
Maruki **4-4-7-8**  
㉟履物 丸福履物店 **セントラル街**  
Marufuku **4-3-5-8**  
㉟衣裳 中川衣裳店 **セントラル街**  
Nakagawa **7524-5855**  
㉟衣裳 つるや衣裳店 **大丸前**  
Turuuya **3-0-3-6-0**  
\*美容 Beauty Shop  
㉟美容 美容室あきら **三宮本通り**  
Akira Beauty Shop **4-4-6-3**  
㉟美容 マキシン美容室 **三宮神社前**  
Maxine Beauty Shop **4-4-1-1**  
㉟コンタクトレンズ 国際コンタクトレンズ **國際会館一階**  
International Contactlens Laboratory **2-8-1-6-1**  
\*美術・工芸品 Art  
㉟美術 元町画廊・若木屋 **元町通一丁目**  
Motomachi Gallery **2-3-5-9**  
㉟画材・顔料 末積製額 **トヨロード**  
Suzumi **1-3-0-9**  
㉟工芸 アクセサリー **トヨロード**  
Isokawa **3-3-9-8**  
㉟美術陶磁器 淡洲堂 **トヨロード**  
Tanshudo **1-7-7-0**  
㉟新古美術 播新 **セントラル街**  
Harishin **2-5-1-6**  
3-motomachi

\*家具・家庭・文化用品 Furniture·Family

㉟家具 永田良介商店 **大丸前**  
Nagata Ryosuke Shop **3-7-9**  
㉟運動用品 ヤノスボーツ **トヨロード**  
Yano. Sports **1-2-1-3**  
㉟家庭用品 刀物金物菊秀 **元町通二丁目**  
Kikuhide Co.,Ltd. **2-motomachi**  
㉟玩 具 力メヤ **元町通三丁目**  
Kameya Toy Store **4-9-6-0-9-0**  
㉟メガネ 神戸眼鏡院 **元町通三丁目**  
The Kobe Optical Co.,Ltd. **3-motomachi**  
㉟カメラ コヤマカメラ **七夕一街**  
Koyama Camera Shop **0-5-8**  
㉟儀式用品 富田屋 **元町通四丁目**  
Tomitaya **2-3-3-4-5-9-27**  
㉟カバン 大上鞄店 **元町通一丁目**  
Oue Trunk Co. **1-motomachi**  
㉟カバン 高橋鞄本店 **元町通三丁目**  
Takahashi **3-motomachi**  
㉟電器製品 元町電機 **元町通六丁目**  
Motomachi Electric Co.,Ltd. **6-motomachi**  
㉟薬品 三星堂薬局 **元町通六丁目**  
Sanseido Pharmacy **6-motomachi**  
\*菓子・喫茶 Cake·Tea-room  
㉟洋菓子茶 凤月堂 **元町通三丁目**  
Fugetsudo **2-4-1-2-5**  
㉟瓦煎餅 亀井堂本家 **トヨロード**  
Kameido Honke **1616-0001**  
㉟菓子 雅治郎飴本舗 **多聞通横 桜前**  
Ganjiroame-Honpo **3-1-2-4-2**  
㉟菓子・喫茶 寿本舗 **阪急西口、元町三**  
Kotobuki-Honpo **0381-1136**  
Hankyu-west  
㉟洋菓子茶 ドンク **セントラル街**  
Donq **5-4-8-1-3**  
㉟チョコレート モロゾフ **元町通二丁目**  
Morozoff **3-8-5-5**  
2-motomachi  
㉟洋菓子茶 ユーハイム **生田神社横**  
Juchheim's **1-6-9-4**  
Kita Jinja west  
㉟洋菓子 ヒロタ **元町通三丁目**  
Hirosita Confectionery **2-3-4-0**  
㉟洋菓子 ユーハイムコンフェクト **生田神社横**  
Yuhaimu Confect **0-1-5-6**  
Kita street  
㉟和菓子 二つ茶屋 **元町通三丁目**  
Futatsuchaya **2-7-5-5**  
3-motomachi  
㉟菓子 本高砂屋 **元町通三丁目**  
Hon-Takasagoya **3-7-6-7**  
3-motomachi  
㉟カステラ 長崎堂本店 **元町通六丁目**  
Nagasakiido **4-1-3-0**  
6-motomachi  
㉟瓦煎餅 亀井堂総本店 **元町通六丁目**  
Kameido Sohonten **0-0-0-6**  
6-motomachi  
㉟瓦煎餅 河南堂 **三ノ宮駅南側**  
Kanando **3-1-1-3**  
St. Sannomiya-south  
㉟チョコレート コスマボリタン **三宮町筋**  
Cosmopolitan **1-2-1-7**  
Kyomachi Street  
㉟瓦煎餅 菊水総本店 **横浜正門前**  
Kikusui Sohonten **1382-1-310**  
In front of Nanko  
\*商社 ピール **相生町**  
Asahi Beer **8-3-0-1**  
\*電化製品 ナショナル電化センター **京町町新**  
National Electric Center **8-0-1-1**  
\*銀行 神戸銀行 **元町通二丁目**  
Bank of Kobe **2-2-0-3**  
2-motomachi

\*洋菓子 アルモンド **元町通二丁目**  
Almond

\*和洋料理 Eating House  
㉟ステーキ キングス・アームス **市宝町向い**  
King's Arms Tavern **2-3-7-7-4**  
㉟とんかつ もん **生田町筋**  
Mon **3-3-7-2**  
㉟和・日本料理 竹葉亭 **阪急三宮**  
Chikuyotei **1-3-2-0**  
㉟天婦羅 お可川士富 **元町通三丁目**  
Okagawa **3-3-5-4**  
㉟ふぐ料理 一富士藏 **湊川トンネル東**  
Ichifudi **4-5-8-0**  
㉟寿司 本成駒 **本宮本成駒**  
Hon-Narikomaya **3-2-3-6**  
㉟とんかつ 武 **三ッタ一街**  
Musasi **3-7-7-1**  
㉟スペイン料理 カルメ **阪急西口上**  
Carmen **3-2-2-8**  
㉟欧風料理 ハナワグリル **元町通五丁目**  
Hanawa Grill **6-9-4-2**  
㉟ビヤ・ホール ニュー・トーキョー **生田柳筋**  
New Tokyo **1-4-2-2**  
㉟イタリア料理 イタリア **生田田中**  
Italia Ristorante **0-3-7-6**  
㉟軽料理 蜷の壺 **元町通一丁目**  
Takonotsubo **0-1-3-3**  
1-motomachi  
㉟レストラン ノルキタ **北野クラブ階上**  
Coral Kitano **2-2-5-1**  
1-Kitano-cho  
㉟天ぷら・寿司 宋弥 **元町二丁目会館前**  
Higashi Sakaeya **5-772-5674**  
㉟寿司 又平 **生田神社前**  
Matahei **0-9-3-5**  
Kita street  
㉟神戸肉 大井肉 **元町通六丁目**  
Ooi Beef Shop **10-14-6-4780**  
6-motomachi  
\*クラブ・料亭 Night Club  
㉟料理亭 松乃家 **花園**  
Matsu no ya **2785-6788**  
Hanakuma  
㉟ナイトクラブ 北野クラブ **花園**  
The Kitano Club **2-2-5-1**  
Kitano-cho  
㉟クラブ くらぶ花くま **花園**  
Club Hanakuma **0-5-1-2-9**  
Hanakuma  
\*ホテル Hotel  
㉟ホテル 神戸オリエンタルホテル **京町2-5**  
Oriental Hotel **8-1-1-1**  
25-Kyomachi  
㉟ホテル 六甲オリエンタルホテル **六甲山**  
Rokko Oriental **8-0-3-3-4**  
Mt. Rokko  
㉟ホテル オリエンタルホテル 舞子ヴィラ **舞子ヴィラ**  
Oriental Maiko Villa **07-6901-3**  
Maiko  
㉟観光旅館 有馬温泉(東有馬)古泉閣 **神戸**  
Kosenkaku **0-7-3-1**  
Arima  
㉟商社 朝日麦酒 K.K. **相生町**  
Trading House **8-7-3-0-1**  
Asahi Beer  
㉟ビール 朝日麦酒 K.K. **京町町新**  
Asahi Beer **8-0-1-1**  
Kyomachi-Sui  
㉟電化製品 ナショナル電化センター **元町通二丁目**  
National Electric Center **8-1-0-1**  
2-motomachi  
㉟銀行 神戸銀行 **元町通二丁目**  
神戸銀行 **2-2-0-3**  
2-motomachi



# 神戸百店会

# Kobe High Class Shop Group



あけまして  
おめでとう  
ございます



昭和四十年元旦

神戸銀行



限りなく優良品を世の中に  
そして豊かな電化生活を人々に…  
松下電器は  
「電化による生活文化の奉仕」  
をモットーに  
新しい製品の開発に不斷の努力を  
傾注しております

写真は、わが国でもトップの生産実績を誇る 洗濯機組立工場の一部。